

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載
 【部門区分】第7部門第3区分
 【発行日】令和6年1月19日(2024.1.19)

【公開番号】特開2023-120265(P2023-120265A)
 【公開日】令和5年8月29日(2023.8.29)
 【年通号数】公開公報(特許)2023-162
 【出願番号】特願2023-96175(P2023-96175)
 【国際特許分類】

H 0 4 W 7 4 / 0 8 (2 0 2 4 . 0 1)

H 0 4 W 5 2 / 3 8 (2 0 0 9 . 0 1)

H 0 4 W 5 2 / 1 4 (2 0 0 9 . 0 1)

【 F I 】

H 0 4 W 7 4 / 0 8

H 0 4 W 5 2 / 3 8

H 0 4 W 5 2 / 1 4

【手続補正書】

【提出日】令和6年1月10日(2024.1.10)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

第1のアップリンクリソースの上で、物理ランダムアクセスチャネルプリアンブルを受信するステップと、

ランダムアクセス応答を送信するステップであって、前記ランダムアクセス応答はスケジューリンググラントを含み、前記スケジューリンググラントは、第1のビットフィールドおよび第2のビットフィールドを含み、前記第1のビットフィールドは第2のアップリンクリソースを示しており、前記第2のビットフィールドは、変調および符号化方式インデックスを示しているか、または、前記第2のビットフィールドの少なくとも一部は、反復の数を示しているステップと、

物理アップリンク共有チャネル送信を受信するステップであって、

前記物理アップリンク共有チャネル送信は、反復の前記数に対応する回数、前記第2のアップリンクリソースの上で受信され、

前記物理アップリンク共有チャネル送信は、前記変調および符号化方式インデックスを示している前記第2のビットフィールドに基づいて、反復なしで、前記第2のアップリンクリソースの上で受信される、ステップと

を備える方法。

【請求項2】

反復の数を示している前記第2のビットフィールドの前記少なくとも一部は、

カバリッジ拡張のために指定された1つ以上の物理ランダムアクセスチャネルプリアンブルのセットからの前記物理ランダムアクセスチャネルプリアンブル、および

カバリッジ拡張のために指定された1つ以上のアップリンクリソースのセットからの前記第1のアップリンクリソース

の内の少なくとも1つに基づいた、反復の前記数を示している前記第2のビットフィールドの前記少なくとも一部を含む請求項1に記載の方法。

【請求項3】

10

20

30

40

50

前記第 2 のビットフィールドの前記少なくとも一部は、前記第 2 のビットフィールドの複数の部分の第 1 の部分を含み、前記第 2 のビットフィールドの前記複数の部分の第 2 の部分が、変調および符号化方式インデックスを示している請求項 1 または 2 に記載の方法。

【請求項 4】

反復の 1 つ以上の候補数を示している構成情報を送信するステップであって、前記第 2 のビットフィールドの前記少なくとも一部によって示される反復の前記数は、反復の前記 1 つ以上の候補数の内の 1 つのインジケーションである請求項 1 または 2 に記載の方法。

【請求項 5】

前記ランダムアクセス応答は、ランダムアクセス無線ネットワーク一時識別子によってスクランブル化された巡回冗長チェックを有する物理ダウンリンク制御チャネル送信と関連付けられた物理ダウンリンク共有チャネル送信である請求項 1 または 2 に記載の方法。

10

【請求項 6】

前記ランダムアクセス応答は、前記第 2 のアップリンクリソースの少なくとも 1 つの上におけるアップリンク送信のための電力オフセットを含む請求項 1 または 2 に記載の方法。

【請求項 7】

前記ランダムアクセス応答は、物理アップリンク共有チャネル (P U S C H) 送信電力のための電力オフセットを含む請求項 1 または 2 に記載の方法。

【請求項 8】

前記ランダムアクセス応答は、前記第 2 のアップリンクリソースの少なくとも 1 つの上におけるアップリンク送信のためのタイミング補正を含む請求項 1 または 2 に記載の方法。

20

【請求項 9】

動作のカバリッジ拡張 (C E) モードである動作のモードのインジケーションを送信するステップ

をさらに備える請求項 1 または 2 に記載の方法。

【請求項 10】

送信機、受信機、プロセッサおよびメモリを含む回路を備えたネットワークノードであって、

前記回路は、

第 1 のアップリンクリソースの上で、物理ランダムアクセスチャネルプリアンブルを受信し、

30

スケジューリンググラントを含むランダムアクセス応答を送信し、前記スケジューリンググラントは、第 1 のビットフィールドおよび第 2 のビットフィールドを含み、前記第 1 のビットフィールドは第 2 のアップリンクリソースを示しており、前記第 2 のビットフィールドは、変調および符号化方式インデックスを示しているか、または、前記第 2 のビットフィールドの少なくとも一部は、反復の数を示しており、

物理アップリンク共有チャネル送信を受信し、

前記物理アップリンク共有チャネル送信は、反復の前記数に対応する回数、前記第 2 のアップリンクリソースの上で受信され、

前記物理アップリンク共有チャネル送信は、前記変調および符号化方式インデックスを示している前記第 2 のビットフィールドに基づいて、反復なしで、前記第 2 のアップリンクリソースの上で受信される

40

よう構成されたネットワークノード。

【請求項 11】

反復の数を示している前記第 2 のビットフィールドの前記少なくとも一部は、カバリッジ拡張のために指定された 1 つ以上の物理ランダムアクセスチャネルプリアンブルのセットからの前記物理ランダムアクセスチャネルプリアンブル、およびカバリッジ拡張のために指定された 1 つ以上のアップリンクリソースのセットからの前記第 1 のアップリンクリソース

の内の少なくとも 1 つに基づいた、反復の前記数を示している前記第 2 のビットフィールドの前記少なくとも一部を含む請求項 10 に記載のネットワークノード。

50

【請求項 12】

前記第2のビットフィールドの前記少なくとも一部は、前記第2のビットフィールドの複数の部分の第1の部分を含み、前記第2のビットフィールドの前記複数の部分の第2の部分が、変調および符号化方式インデックスを示している請求項10または11に記載のネットワークノード。

【請求項 13】

前記回路は、反復の1つ以上の候補数を示している構成情報を送信するよう構成され、前記第2のビットフィールドの前記少なくとも一部によって示される反復の前記数は、反復の前記1つ以上の候補数の内の1つのインジケーションである請求項10または11に記載のネットワークノード。

10

【請求項 14】

前記ランダムアクセス応答は、ランダムアクセス無線ネットワーク一時識別子によってスクランブル化された巡回冗長チェックを有する物理ダウンリンク制御チャネル送信と関連付けられた物理ダウンリンク共有チャネル送信である請求項10または11に記載のネットワークノード。

【請求項 15】

前記ランダムアクセス応答は、前記第2のアップリンクリソースの少なくとも1つの上におけるアップリンク送信のための電力オフセットを含む請求項10または11に記載のネットワークノード。

【請求項 16】

前記ランダムアクセス応答は、物理アップリンク共有チャネル(PUSCH)送信電力のための電力オフセットを含む請求項10または11に記載のネットワークノード。

20

【請求項 17】

前記ランダムアクセス応答は、前記第2のアップリンクリソースの少なくとも1つの上におけるアップリンク送信のためのタイミング補正を含む請求項10または11に記載のネットワークノード。

【請求項 18】

動作のカバリッジ拡張(CE)モードである動作のモードのインジケーションを送信するようさらに構成された請求項10または11に記載のネットワークノード。

【手続補正2】

30

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0299

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0299】

CEモードにおいて、WTRUは、それが監視することができるDCIにおいて、(E)PDCCCHならびに関連付けられたPDSCCHおよび/またはPUSCHのために使用され得る反復の数を受信することができる。DCIは、eNBによって提供されおよび/またはeNBから受信され得る。例において、(E)PDCCCHについての反復の数を示すためのパラメータ、たとえばNEPDCCCH_REP、および関連付けられたPDSCCHまたはPUSCHについての反復の数を示すための別のパラメータ、たとえばNDATA_REPは、DCI(たとえば監視されているDCI)から受信され得る。別の例では、単一パラメータが、(E)PDCCCHおよび関連付けられたPDSCCHまたはPUSCHについての反復の数を示すために使用され得る。

40

50